

ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース											
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース											
音楽基礎B 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中 綾美			実務経験	有	職種	キーボーディスト				
担当教員紹介											
田中綾美 / ピアニスト、キーボーディスト、ピアノ講師、作編曲家。高校からオリジナル曲で弾き語りをするようになり、 高校生バンド大会YHMFの全国決勝大会に二度出場、横浜アリーナにて演奏する。その後、ヤマハ音楽院に進学し、クラシック、ジャズ、作曲、アンサンブルなどを勉強、Carnavacationとして2017年にキングレコードよりラグビートップリーグのエンディングテーマ 曲をリリース。BS朝日ラグビーウィークリーのエンディングテーマを担当。共演アーティスト(クリスタルキング、杏子、エンリケ、花*花、なかの綾、ワタナベシュウヘイ、 Play.Goose、Deni Hines、GAKU-MC、大黒摩季、田島貴男、スチャダラパー、ビッケブランカ...etc. 順不同)											
授業概要											
音楽理論の基礎をしっかりと身につける。記号の書き方、音符の長さなどの基本から、スケール、音程までは最低でもしっかりと理解し、楽譜をきつちりと読めるようにする。また、自身の曲を書く学生は、自身の曲の譜面を書けるようにする。											
到達目標											
様々な基本用語を覚え、実際の実習で活かせるようにする。また、様々な手法を駆使して、自身のオリジナル楽曲にいかせるようにする。既存曲も自身で楽曲分析を出来るようにする。											
授業方法											
出来るだけ少人数制のグループで授業を行い、理解に合わせて授業を進めていく。授業開始にはかならず復習の小テストを行い、何度も繰り返している事によって、丁寧に指導をすすめ徹底して理解させる。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
理解度の高い学生と、そうでない学生との差が大きいため、上手くそれぞれに合わせた授業内容で進めていく。理解できていない学生には別途、個人レッスンをおこない、とりこぼしのないように進めていく。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	Cを中心にしたダイアトニックコードの習得										
第2回	ダイアトニックの機能について理解する										
第3回	ダイアトニックとスケールとのかかわりについて理解する										
第4回	スケール上のコードネームについて理解する										
第5回	ディグリーについての理解										

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
音楽基礎B 2	
第6回	G, Dの# 2 つまでのダイアトニックコードを理解する
第7回	Cキーにおける 3 和音を中心にしたコードの理解
第8回	G, Dの# 2 つ、F, B ♭の ♭ 2 つまでのコードの理解
第9回	A, E の # 2 つ、E ♭、A ♭の ♭ 2 つまでのコードの理解
第10回	cを基準にした 4 和音を中心にしたコードの理解
第11回	セブンス、メジャーセブンスコードの理解
第12回	ダイアトニックコードにおける 4 和音の理解
第13回	コードを理解したうえで再度ダイアトニックの確認
第14回	# ♭ 5 つまでのダイアトニックの確認
第15回	前期のまとめテスト